

世界の

UNDERGROUND PLACES IN THE WORLD

地下空間

教会、納骨堂、地下都市、要塞、岩塩坑など
驚きに満ちた世界中の地下空間が勢ぞろい。



世 界 の

UNDERGROUND PLACES IN THE WORLD

地下空間

西ヨーロッパ



01

テンペリアウキオ教会
(フィンランド)



02

テュチュリ鉱山
(フィンランド)



03

ストックホルム地下鉄
(スウェーデン)



04

カタコンブ・ド・パリ
(フランス)



05

マジノ線
(フランス)



06

サン・バトリツィオの井戸
(イタリア)



07

アマルフィ大聖堂
(イタリア)



08

サン・ジェンナーロのカタコンベ
(イタリア)



09

トレド駅
(イタリア)



10

マリア・デ・パディーリャの浴場
(スペイン)



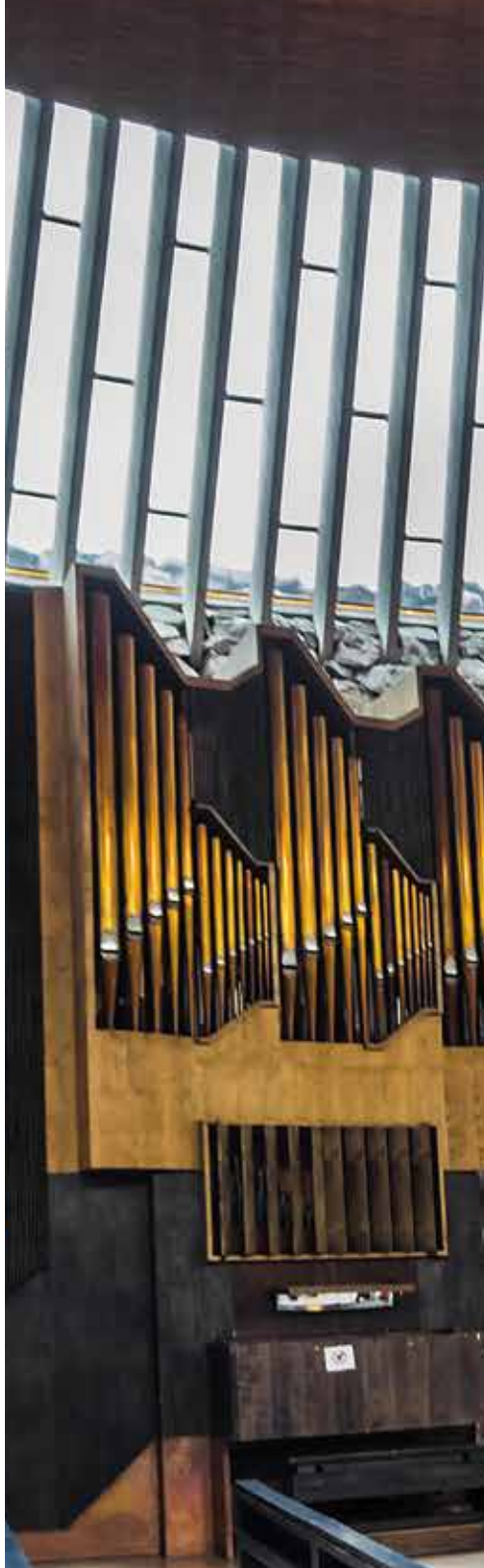
11

カディス大聖堂
(スペイン)



12

シントラのらせん井戸
(ポルトガル)





01 フィンランド

テンペリアウキオ教会

Tempeliaukio Church

岩と銅の対比が美しい現代建築の傑作



通称「岩の教会」とも呼ばれるテンペリアウキオ教会は、フィンランド福音ルター派のキリスト教会である。固い岩石を5～10m掘り下げ、天井は直径24mの銅製のドームに囲まれている。ガラスから差し込む光が教会内部の岩肌を柔らかく照らし、神秘的な雰囲気が漂う。

教会の建設計画が始まったのは1930年代だったが、第2次世界大戦によって計

画は中断を余儀なくされた。終戦後に建設計画が再開されると、スオマリネン兄弟の斬新な設計案が採用された。ところが、地元の人々は伝統的な大聖堂を望んでおり、戦争で使う燃料庫を連想させるなどの理由から、当初は否定的な意見が多かった。しかし、1969年に教会が完成すると徐々に受け入れられ、今では多くの人々に愛される教会となった。



【左】音響効果が優れている教会では、コンサートが開催されている（写真：yegorovnick / Shutterstock.com）。【右上】岩をできる限り自然な形に保つというコンセプトに基づいて建設された。【右下】天井の銅板は太陽を表している（写真：Pascale Gueret / Shutterstock.com）。

02 フィンランド

テュテュリ鉱山

Tytyri Mine

太古の岩が眠る石灰鉱山



【左上】鉱山の奥深くには19億年前の石灰岩もあるという。【左下】鉱山内には当時の機材や自動車が残されている。【右】作業員は地下約350mまで降下できるが、見学者が降りられるのは地下80mほどのエリア(全ての写真：Roman Vukolov / Shutterstock.com)。

ヘルシンキから西へ約50kmに位置する口ホヤ。この地にあるテュチュリ鉱山は、1897年に石灰岩の採掘が始まり、現在も約50名の従業員が地下約350mで採掘作業を行っている。石灰岩の年間採掘量は100万トンに達し、100年後も採掘が続くと予想されている。掘り出された石灰岩は、国内のほか、スウェーデン、ポーランドなどに供給されている。

地下約80mの場所には鉱山博物館があり、鉱山の歴史や従業員の生活、石灰石の加工工程、岩石の地質について学ぶことができる。また、光と音楽を用いたインスタレーション作品もあり、見どころの一つとなっている。鉱山の最深部にはフィンランドのエレベーターメーカーの試験所があり、最先端技術を用いたエレベーターの開発が進められている。



ストックホルム地下鉄

Stockholm Metro

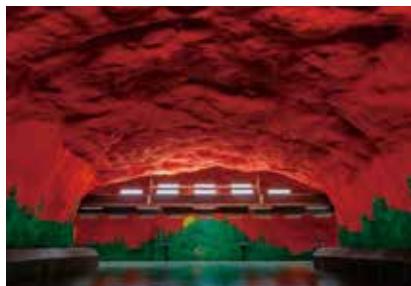
「世界一長い美術館」と称されるアートな駅

世界中にある地下鉄の中でも、最もモダンでユニークなストックホルムの地下鉄駅。1950年代、「地下鉄の暗いイメージを払拭し、より多くの人に芸術を楽しんでもらいたい」という地元の芸術家たちの思いから、公共事業の一環として地下鉄駅の改装や建設が始まった。

現在、ストックホルムにある約8割の地下鉄駅が150人を超える芸術家たちによ

って手掛けられ、アートな空間となっている。ストックホルム地下鉄は石灰質の岩盤を掘って造られた駅が多く、天井や壁には、洞窟のような岩肌を生かした個性豊かな作品が描かれている。

全ての路線が交差するT-セントラーレン駅は、最初にアートが導入された地下鉄駅で、壁や天井を覆うように青い大きな葉のモチーフが描かれている。



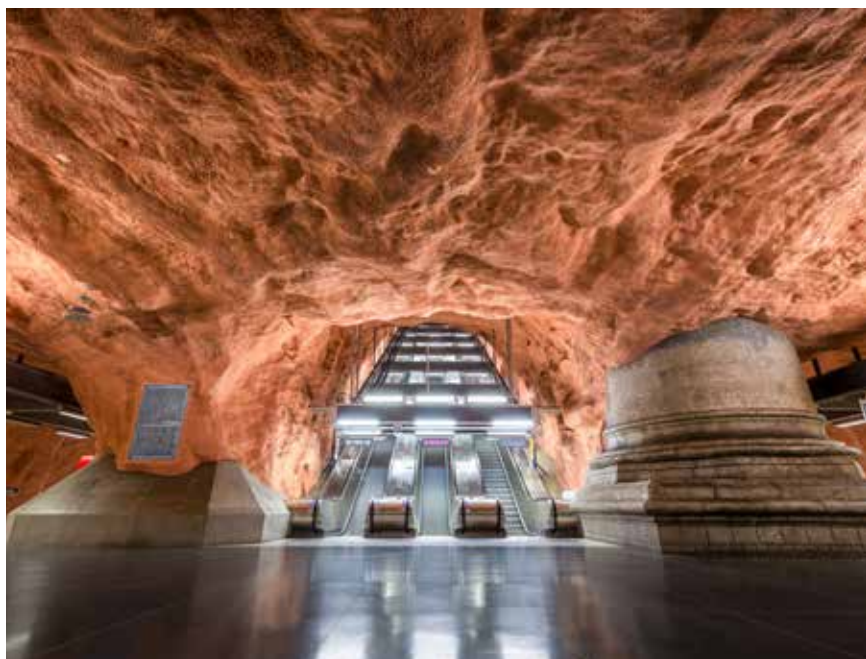
【左】森や庭園を連想させるクングストラッドゴードン駅(写真: Aliaksandr Antanovich / Shutterstock.com)。【右上】スウェーデン在住の日本人彫刻家が手掛けたグレーテン駅。【右下】環境問題を表現しているソルナ・セントラム駅(写真: SvetlanaSF / Shutterstock.com)。

T-セントラーレン駅は自然と動物と愛がテーマとなっている(写真: Alexandra Lande / Shutterstock.com)。



大きなランプのようなオブジェが印象的なテクニスカ・ホグスコーラン駅(写真: Sergei Afanasev / Shutterstock.com)。





【上】1912年のストックホルムオリンピックを記念して造られたスタディオン駅(写真：Alberto Loyo / Shutterstock.com)。【下】古代遺跡のようなロードヒューセット駅。

世界の

UNDERGROUND PLACES IN THE WORLD

地下空間

2019年9月1日 version1.0発行

ISBN 978-4-902896-31-2

著作 株式会社 エディング
編集 遠藤葵、多田あゆみ
デザイン 遠藤葵、梶間伴果
写真 Shutterstock
発行人 武井誠
発行 株式会社 エディング
〒162-0811 東京都新宿区水道町2-14 柴木ビル2F

【お問い合わせ】 eding@eding.co.jp

©Eding Corporation 2019

本書の無断転載、複製、頒布、公衆送信、翻訳、翻案等を禁じます。

一部または全部をアナログ化することは、個人や家庭内の利用でも著作権法により認められておりません。

エディングの書籍についての新刊情報・詳細情報は、以下をご覧ください。

<http://www.eding.co.jp/>